

川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき

福祉情報をお届けします!

平成24年8月1日発行



[発行]
社会福祉法人
川崎市川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき
川崎市川崎区砂子1-10-2
ソシオ砂子ビル9階
電話: 044(246)5500
FAX: 044(211)8741
mail: info@kawasaki-kushakyo.or.jp

[発行人] 富田 順人
[編集人] 小山内美幸

川崎区社協 HP <http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/>

助け合いネット鋼2



「見守り」説明会



町内会単位での支え合い活動「助け合いネット鋼2」が動き出して3年になります。病院の送迎、室内灯の取替、庭の片付けの他、火災警報機を一括購入して希望宅へ取り付け、昨年は希望者に地デジアンテナの取り付けなどを取り組んできました。

「孤独死」「無縁死」の二ユースが続くなか、昨年から「見守り支え合い」活動の立ち上げに取り組んでいます。「見守り」活動を《「見守る」→「見守られる」》の一方通行の関係でなく、お互いに見守り支え合う関係を目指しています。「異変」「異常」を感じたら、そのことを発信するルートに誰もが参加できる仕組みです。

ご近所の「異変」は、ご近



钢管通2丁目町内会会長 丸野 喬敬

「誰もが参加する 「見守り」「支え合い」活動」

所の方が最初に気がつきます。気づいたそれをどこに発信するかのルートを誰もが持つことができれば、「支え」の手がすぐに対応できるのです。災害時の避難支援の要否についてもアンケートで聞いています。

町内を小さな見守りチームに再構成し、チームごとの顔合わせ会・お茶飲み会を実施し、「異変」の発信のルートをつくりました。説明会では、町内会に入っていない方の参加もありました。

誰もが安心して暮らすことができる「福祉の街づくり」は、実は「福祉で街づくり」を通じて実現されるのであります。考えてています。

平成23年度 事業報告・決算報告

私たちの生活に多大な不安と混乱を与えた東日本大震災は、本年度の本会事業にもさまざまな影響をもたらしました。震災発生直後からの計画停電では、本会が管理運営する福祉パルカわさき、日進町老人福祉センター、老人いこいの家10館における施設管理、その他区社協事業の変則的な対応を余儀なくされました。これに続く電力供給不足対策による節電行動計画の実施は、大震災から1年が経過した現在もなお継続されています。

さらに、震災後の数か月、ボランティア活動保険の窓口でもある区社協には保険の加入手続きと被災地支援の情報について問合せが殺到しました。今年度、本会が取り扱ったボランティア活動保険加入者数は、1,475件(昨年度年間加入者数92件)にのぼり、一刻も早い被災地復興のため、大変多くの人々が寸暇を惜しんで現地に赴かれました。

このような状況のもと、本会では研修・講座や交流会を通じて、ボランティア活動にともなう災害時の備えや対応について学び、災害に強い地域づくりには、同じ地域で活動する住民同士の日頃のつながり・絆を築くこと、私たちの地域福祉活動の活性化が不可欠であるとの想いを強くいたしました。

一方で、川崎区が抱える地域福祉推進の課題解決のため、本会では「第2期川崎区地域福祉活動計画」に基づき、昨年度より「人材育成のあり方研究会」を設置し、川崎区における地域福祉を担う人材の育成や地域福祉活動支援について検証してまいりました。「住民の立場・視点」に立ったさまざまな議論や団体ヒアリング等を重ね、協議・研究の内容とこれからの地域福祉推進の具体的な方策への提言を報告書にまとめました。今後、本会の「第2期川崎区地域福祉活動計画」による区社協事業の見直しに反映させていくとともに、各事業の取り組みの充実につなげてまいります。

今年度事業の4つの重点項目については、つぎのとおり実施しました。

■ 重点項目の実施状況

① 第2期川崎区地域福祉活動計画の中間見直し

平成21年度から25年度の5ヵ年を計画期間とする「第2期川崎区地域福祉活動計画」については、各事業で活動計画に基づく事業展開に着手し、これから事業の方向性と実施に向けた課題抽出を行いました。今後、次年度事業への反映と活動計画の見直し、修正をすすめてまいります。

② ホームページを活用した効果的な広報周知と情報発信

昨年度開設した区社協ホームページを活用し、区社協事業の広報周知、情報の掲載を随時行い、広報紙「ウェーブ」、ボランティア情報紙「いっぽ」の紙面とあわせて区民の皆様にご活用いただきました。また、年末支援金配分事業ではホームページでの事業周知とともに申請書入手できるようになり、申請者の利便向上につながりました。

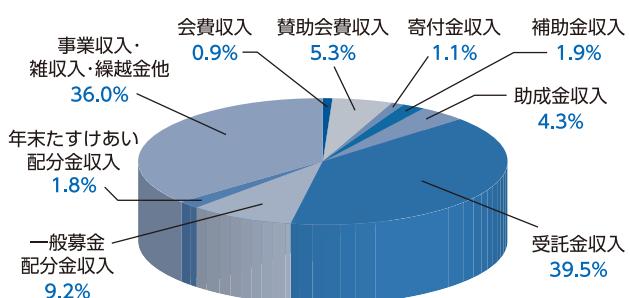
③ 川崎区ボランティアセンターの充実（人材育成のあり方研究会による課題研究）

区内におけるボランティア活動の推進と振興を図るため、川崎区ボランティアセンター運営委員会にて各事業を実施しました。特に、第2期川崎区地域福祉活動計画に基づいて設置した「人材育成のあり方研究会」では、協議や活動団体ヒアリング等を通じて、川崎区の地域性や特色に応じた今後の新たな地域福祉活動の担い手の育成や現在活動するボランティアへの支援にたいする提言をまとめました。

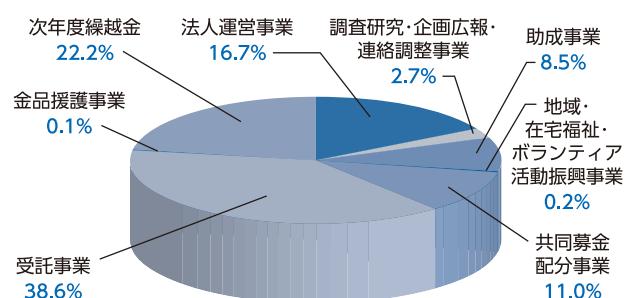
④ 区社協組織基盤の強化のための地域福祉活動推進と財政の安定化に向けた検討

区社協会員団体や区社協賛助会員については年々減少傾向にあり、さらに赤い羽根共同募金実績も低迷が続いている。今年度は区社協における地域福祉活動支援のPR強化の取り組みとして、助成団体への活動財源表示についての協力要請、賛助会員募集案内のリニューアルを行いました。今後も地域福祉活動推進と活動財源の確保にたいし、相乗的な効果を期待できる取り組みを行ってまいります。

一般会計歳入 168,369,086円



一般会計歳出 168,369,086円





ふくし情報コーナー

このコーナーへの掲載記事を
募集しています！

次回は平成24年10月1日発行予定、10月15日以降の記事を
8月15日までに、お問い合わせのうえ下記へお送り下さい。

〒210-0006 川崎区砂子1-10-2 ソシオ砂子ビル9階 川崎区社会福祉協議会ウェーブ係
電話 044(246)5500 FAX 044(211)8741 E-mail info@kawasaki-kushakyo.or.jp

【ふくし情報コーナーについて】

このコーナーは講座、催し及びボランティア募集の記事を掲載しております。
なお次のものは掲載できません。

- ①営利目的や売名を目的とするもの
- ②政治・宗教活動に関するもの
- ③そのほか区社協において掲載に不適当と判断するもの

♪第10回だいし健康福祉まつり♪ ～こどもから高齢者まで、どなたでもお気軽に！～



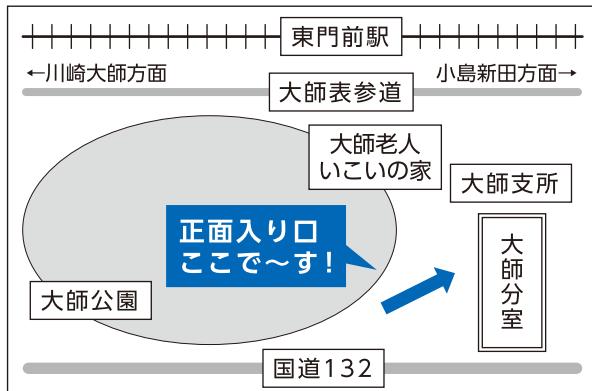
問合せ 大師地区健康福祉ステーション
TEL 044-271-0157 FAX 044-271-0127

日 程 平成24年9月29日（土）
午前9時45分～午後3時 ※雨天決行

場 所 大師分室（旧大師ブランチ）

内 容 「だいし健康福祉まつり」とは…
大師地域で活動しているボランティアグループ・当事者団体等が、「みんなにやさしいまちづくり」をめざして、実行委員会を結成して創りあげてきたお祭りです。

【★は新企画、☆は恒例企画】
今年は10周年！新企画いろいろ
★うたごえ喫茶（男性コーラス）やります！
なつかしいあの歌を、一緒に歌ってみませんか？
★かぎぐるまづくり
親子で一緒に手作りしてみませんか？
その他のプログラムも充実しています！



☆伊勢太鼓、中瀬保育園の園児の絵展示
☆ハーモニカ演奏、リフォーム介護服のファッションショー
☆落語、行政書士のお話
☆骨密度測定、健康相談、健康体操
☆パン販売・お茶・コーヒーのコーナー・まつりの歴史や参加団体の紹介展示などなど…盛りだくさん！

こどもから高齢者まで、どなたでもお気軽におでかけ下さい！

区社協からのお知らせ

年末たすけあい運動「支援金」の申請受付について

共同募金運動の一環として実施される『年末たすけあい運動』において、区民の皆様からのご協力いただいた募金の一部を「支援金」という形でお渡ししております。「支援金」は民生委員の皆様方のご協力をいただき、区内にお住まいで介護が必要な高齢者や障害のある方など、生活上、何らかの支援を必要とする方々に対してお渡しするものです。『支援金』を受け取るには川崎区社会福祉協議会へ申請していただくことが必要となります。

今年度の申請受付は24年9月1日(土)～24年10月31日(水)となっております。

詳しくは8月下旬以降、下記までお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ》社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会

電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741



◇ 職員人事異動のお知らせ ◇

退職	地域課	菅野洋子	平成24年5月31日付
新任	地域課	白川清満	平成24年6月1日付



～日進町老人福祉センターからのお知らせ～



「敬老のつどい」を開催します！

平成24年9月6日(木)、7日(金)の2日間、日進町老人福祉センターにおいて「敬老のつどい」を開催します。

6日は、センター利用者や地域の方が自慢のカラオケや民謡、民舞・フラダンスなどを発表する「演芸大会」、7日は当センターの講座受講者、同好会参加者が日ごろの成果を発表する「発表会」、午後からは「おしゃべりマジック&ものまね歌謡ショー」（出演：伊藤夢葉さん、青江二奈さん、フーテンの小寅さん、山本ヘンダさん）の開催を予定しています。この芸能人によるショーは「敬老のつどい」のメインイベントとして毎年立ち見が出るほどの賑わいをみせております。

「芸能人によるショー」の参加申し込みについては後日「区内老人いこいの家」や「老人福祉センター」等にて広報いたします。その他、詳細は日進町老人福祉センターまでお尋ねください。（対象は市内在住の60歳以上の方になります）

☆老人福祉センターは、川崎市内在住の60歳以上の皆様が楽しみながら毎日を過ごせるように文化・教養の向上、健康保持増進などを目的に設置された施設です。毎日多くの利用者がセンターを訪れ、個々の生きがい活動や、仲間作りをしています。



☆老人福祉センターを利用するには？

- ①川崎市内在住の60歳以上の方が対象
- ②利用をするためには「利用証」の発行が必要です。
(「健康保険証」「福寿手帳」「高齢者特別乗車証明証」「川崎市市民証」等を受付に提示し、必要事項確認後発行します。)

☆利用時間や利用スペース等、詳細についてはお問い合わせください。

住所 川崎市川崎区日進町5-1 川崎市福祉センター内 電話 044-233-5592

ほほえみ
コ-チ

川崎区社会福祉協議会にご寄附いただき、ありがとうございました。
(敬称略ならびに寄附受付順)

- フラを楽しむ会 西原 雅代
- 大師地区女性連絡協議会
- 大島5丁目町内会
- 梅津 三枝

(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

ウェーブ
wave

発行月のお知らせ

H24年度は
5月・8月・10月・2月
の発行です。

次号の「ウェーブ」は
10月1日発行です。

老人いこいの家紹介

こんにちは。みなさんは「いこいの家」を知っていますか？川崎区内には10館の「いこいの家」がありますが、今回は「小田いこいの家」を紹介します。

館内では、フォークダンスや詩吟、ダンス、パソコン教室等の教養講座や自主講座、卓球、囲碁を楽しむことができます。

その他に「小田いこいの家」では子ども文化センターとの併設の利点をいかし、世代間交流として、7月に流しそうめん、12月には餅つき大会を開催しています。

興味のある方は、ぜひ一度、見学にいらしてください。

※講座等各種行事の詳細については下記問い合わせまで

〈問い合わせ先〉

- ☆所在地 川崎区小田2-16-9
- ☆最寄りのバス停
臨港バス停 小田三丁目下車1分
- ☆電話 344-3387

▶男性の料理教室

▶フォークダンス

この広報紙は一部共同募金の配分金によって作成されています。